

『そして、わたしはK11+Oについて』おしまい。

【登場人物】

あなた

これは、あなたがK11+Oに到着するまでの演劇。この戯曲は、あなたによって上演される。

あなたの部屋からK11+Oまでの道のりが劇場となる。

あなたが、K11+Oにつく、前日。

あなたは、自分の部屋で、K11+Oへの道のりを確認する。あなたは、P.C.タブレット、もしくはスマートフォンを使う。それらの機器であなたは、K11+Oのホームページを見る。そこには、K11+Oまでの地図と、11の短編小説がある。

「勤務先『賢者の楽園』なめのおもい』『メデューサのろい』『恋し君』『マスク』『僕には重すぎる選択』ねこのたんけん』『ダイアログ・キャッツアイ』俺はここで『インスタント・ロミジュリ』

題名を眺めるだけでもかまわないし、

気になつた作品があれば読んでみるのもいい。

あなたは、P.C.タブレット、もしくはスマートフォンで、

海への香りを感じている。

あなたは、再び歩き出す。

あなた

「少し息を吸い込む……」

あなたは、目を閉じて眠りに着く。

あなた

「明日、わたしは、K11+Oに行く」

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

あなたは、再び歩き出す。

そして、わたしはK11+Oについておしまい。

